

表1 消防本部の主な応急災害活動状況

日	時	活動・用務
1月17日(火)	5:46	地震発生(応急災害活動開始)
	5:50 頃	建物火災出火(37㎡焼損, 署1台5人, 団1人)
	5:50 頃	建物火災出火(188㎡焼損, 団2台5人)
	5:54	当直通信指令から全消防職員に非常招集
	5:55 頃	建物火災出火(661㎡, 署4台14人, 団1台26人)
	6:00 頃	建物火災出火(259㎡, 署1台3人, 団1台20人)
	6:10 頃	建物火災出火(768㎡, 飛火監視, 未消火)
	6:10	助役が消防と建設部に人命救助に関する緊急措置を指示(消防指揮本部設置)
	6:30	災害対策本部設置
	6:30 頃	建物火災出火(371㎡, 署1台3人, 団1台6人)
	6:50 頃	建物火災出火(0㎡, 事後聞知)
	7:00 頃	建物火災出火(179㎡, 署2台7人, 団2台8人)
	7:30 頃	応急救護所開設(精道小学校)
	8:00 頃	建物火災出火(489㎡, 署2台10人, 宝塚市1台5人)
	10:00	三田市救急隊到着
	12:52	自衛隊先遣隊到着
	13:00 頃	大阪市消防局救急隊到着(救急搬送, 転院搬送, 救急資器材搬送)
	14:00 頃	千里救命救急センター「救命救急ドクターズカー」到着
	15:00 頃	阪神間5市5隊23人到着(人命救助・消火)
	15:45	自衛隊本隊到着(救助)
16:00	自衛隊増援隊到着(救助)	
1月18日(水)		消火・救助救出・救急救護活動(大阪市2隊6人, 阪神間7市6隊31人) 自衛隊(人命救助, 給水支援)
	5:15 頃	建物火災出火(282㎡, 署6台20人, 団2台25人)
	8:30	消防本部・団合同会議
	12:00 頃	建物火災出火(1㎡, 事後聞知)
	16:00	消防・市建設部・警察・自衛隊合同会議 東京消防庁先着隊到着(情報収集)
1月19日(木)	3:00	東京消防庁本隊到着(3隊, 13台, 82人) 別府市消防隊到着(2隊, 21人) 消火・救助救出・救急救護活動(東京消防庁, 大阪市, 別府市, 阪神間5市30人) 自衛隊(人命救助, 給水支援)
	11:00 頃	建物火災出火(409㎡, 署4台15人, 団4台35人, 西宮市3台12人)
	16:45 頃	建物火災出火(1㎡, 署2台9人)
1月20日(金)		消火・救助救出・救急救護活動(東京消防庁, 大阪市, 別府市, 阪神間7市33人) 自衛隊(人命救助, 給水支援)
	午後	東京消防庁の一部, 神戸市に移動
1月21日(土)	9:00	第一次全市域ローラー作戦(東京消防庁, 大阪市, 別府市, 伊東市, 阪神間6市34人) 自衛隊(人命救助, 給水支援)一部他市移動 伊東市消防隊1隊5人到着 海上保安庁ヘリ重傷患者搬送(市内→阪大病院)
	15:00	避難勧告(芦屋山手町アーバンライフ)～
	18:00	別府市消防隊帰隊
1月22日(日)		大阪市, 伊東市(救急, 警戒) 東京消防庁本隊帰隊
	13:00	署全体会議開催 貯水槽等自然水利調査実施
1月23日(月)～		大阪市, 伊東市(救急, 警戒) 自衛隊(遺体検索収容, 道路啓開, 家屋撤去, 給水支援) 要救助者情報収集・家屋被害調査事務開始(1/23～1/29) 独居老人, 緊急通報システム対象者確認調査事務開始(1/23～1/30) 二次災害危険地調査事務開始(1/23～1/30) 火災警戒パトロール事務開始(1/23～2/26) 阪神間各市救急隊, 救急隊輪番応援(1/25～) 島根県ヘリ重傷患者搬送(市内→阪大病院)(1/26) 第二次全市域ローラー作戦(人命検索, 遺体捜索活動終了)(1/28) 伊東市消防隊帰隊(1/29) 火災原因調査事務開始(1/30～2/10) 大阪市及び阪神間各市救急隊の応援活動終了(2/10)